

いつもお世話になっております。  
ネクスト・イットの吉政でございます。

今号は、27日に報道発表しました『Astaro RED』についてお伝えしたく、メールマガジンを発行いたしました。『Astaro RED』は「Astaro Security Gateway」と接続することで、ランチサイトでUTM機能を実現します。『Astaro RED』は1台あたり5万円以下の価格でご提供するため、低コストでランチサイトも含めた全社的なセキュリティ管理ができます。

全社的なセキュリティ環境の見直しを考えている方はもちろん、既に「Astaro Security Gateway」をご利用いただいているお客様にも追加購入をご検討頂けたら幸いです。

それでは、今号も宜しくお願いたします！

---

## 目次

### 【1】【報道発表のご報告】

2010年9月27日発表

『Astaro RED 24時間365日サポート標準バンドル版』を発売開始  
～専用小型デバイスでランチサイトのセキュリティ管理を  
ローコストで実現～

[http://nextit.jp/download/news/AstaroRED\\_PR\\_20100927.pdf](http://nextit.jp/download/news/AstaroRED_PR_20100927.pdf)

### 【2】【セミナー関連】

仮想環境におけるネットワークセキュリティ検討時の要点解説セミナー  
セミナーレポートを公開しました。

<http://nextit.jp/seminar/astaroVA0902.html>

### 【3】【戦略コラム】

第四回：仮想UTMと完全仮想UTM (Virtual Appliance) の違い

---

## 詳細と解説

### 【1】報道発表のご報告

■ 2010年9月27日発表

『Astaro RED 24時間365日サポート標準バンドル版』を発売開始

#### 【報道発表原文】

[http://nextit.jp/download/news/AstaroRED\\_PR\\_20100927.pdf](http://nextit.jp/download/news/AstaroRED_PR_20100927.pdf)

#### 【解説】

27日に「Astaro Security Gateway」のオプション製品『Astaro RED 24時間365日サポート標準バンドル版』を発表いたしました。『Astaro RED』は「Astaro Security Gateway」と接続することで、センターにある「Astaro Security Gateway」から『Astaro RED』のUTM設定の集中管理ができるのでランチ側に管理者が不要になります。また、ランチサイトに「Astaro Security Gateway」を設置しなくても済むため、低価格でランチを含めた企業全体のセキュリティを確保することができます。『Astaro RED』は単体として市場想定価格5万円以下（初年度のサポート料金込）でご提供いたします。金額については弊社パートナーもしくは弊社営業までお問い合わせください。（吉政）

### 【2】セミナーの関連

■ 仮想環境におけるネットワークセキュリティ検討時の要点解説セミナー  
セミナーレポートを公開しました。

スラム対策で圧倒的な評価を得ている統合型セキュリティゲートウェイ製品である、「Astaro Security Gateway」のクラウド環境での活用方法とセキュリティ上の注意点及び最新鋭の実践的な技術を解説しています。また、本セミナーでは、近年注目を集めているCSAのクラウド・セキュリティ・ガイドラ

インや経済産業省のBCPガイドライン、ISP事例としての南海電設様の事例も解説いたしました。

詳細は⇒ <http://nextit.jp/seminar/astaroVA0902.html>

※当日の資料は上記よりダウンロードが可能です。

### 【3】 戦略コラム

#### ■ 【第四回】 仮想UTMと完全仮想UTM (Virtual Appliance) の違い

皆さま、下記の事実をご存知でしたでしょうか？

「仮想UTM」とは仮想環境上で動作するUTMではありません。

まず、UTMとは何ぞや??という方もいらっしゃると思いますので、そこからご説明します。

UTMとは、Unified Threat Managementの略で、総合脅威管理が直訳です。簡単に説明しますと、ファイアウォールとVPN機能をベースに、アンチウイルス、不正侵入防御、Webコンテンツフィルタリングといった複数のセキュリティ機能を統合的に管理・実行するソリューションを指します。

さて、そのUTMですが、某大手UTM会社が「仮想UTM」という言葉を使用していません。

おお！ついに大手UTM会社もとうとう仮想環境上でUTMをリリースすることになったのですね。と思っていましたが、よくよく読んでみると、どうもそうではないらしいです。

ここで言う「仮想UTM」とは、一台のUTM上で複数のUTMを仮想的に稼働させることを指しているようです。よって、大手UTMメーカーのようにハードアプライアンスなのに、その専用ハードアプライアンスの上で仮想的に複数のUTMを動作させることで仮想UTMと呼んでいるようです。

一方で仮想環境上で動作するソフトウェア版仮想UTM (Virtual Appliance版UTM) もあり、これを「仮想UTM」といったりもしますので、この両者を区別して認識する必要があります。

そこで、弊社は「仮想UTM」と「ソフトウェア版仮想UTM」を区別するためにソフトウェア版仮想UTMを下記のように呼ぶことにいたしました。

- ・完全仮想UTM
- もしくは
- ・Virtual Appliance版UTM

※ちなみに、「Astaro Security Gateway」は仮想UTMの機能を持ったうえで、Virtual Appliance版でも提供を可能にしています。仮想環境を使用しているお客様であれば、完全に仮想化されたVirtual Appliance版UTMは大きなコストメリットをご提供できると思います。

この「Astaro Security Gateway」は完全仮想UTM (Virtual Appliance版UTM) の評価版を無料で配布しています。仮想環境で稼働するUTMですと、評価の為の設置も簡単ですので、興味がある方は下記よりお申し付けください。  
(吉政 忠志)

※「Astaro Security Gateway」評価版の申込サイト  
<http://nextit.jp/inquiry/trial.html>

### 編 | 集 | 後 | 記 |

先日、GSAの日本支社の方がプレゼンをするということで、セミナーに参加してきました。会場はかなりにぎわっており、クラウドセキュリティに対する注目度の高さがうかがえます。講師が「GSAガイドライン(英文)を読んだ方？」とのアンケートに対して挙手をした人はちらほら。英文を読むのはやっぱり億  
ページ(2)

nextit012

劫ですよ。でも和訳CDが5000円ででていますので、ご安心ください。バージョンは少し古いですが、おおよそを理解するには十分です。興味がある方は下記のページをご覧ください。（吉政）

[http://www.impressrd.jp/news/100324/cloud\\_security](http://www.impressrd.jp/news/100324/cloud_security)

=====  
メール配信元：ネクスト・イット株式会社 「ネクスト・イットNEWS」編集部  
発行人：営業推進本部 部長 山本 敬史  
編集人：マーケティングアドバイザー 吉政 忠志  
東京都品川区南品川2-4-5NAビル TEL:03-5783-0702 FAX:03-5783-0734  
URL:<http://nextit.jp/> MAIL: info@nextit.jp  
=====

※今後、弊社からのご案内が不要の場合は、誠に恐れ入りますがこのメールの返信で『ご案内メール不要』のご連絡をいただきますよう、宜しく願い申し上げます。

=====  
(C) Next IT Inc., All Rights Reserved ==